

別表第1 授業科目表および単位数

(1) 総合教育科目

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

区分	科目	単位	卒業資格最低単位数	週時間数								備考				
				1年次		2年次		3年次		4年次						
				1セメ (前)	2セメ (後)	3セメ (前)	4セメ (後)	5セメ (前)	6セメ (後)	7セメ (前)	8セメ (後)					
総合教育 科目	教養教育 科目	文学	2	6以上 20以上	2									留学生は、いずれ か1科目を必ず履 修		
		哲学	2		2											
		スポーツの歴史	2			2										
		心理学	2		2											
		日本の社会と文化1	2		2											
		日本の社会と文化2	2			2										
		日本国憲法	2			2										
		経済学	2			2										
		体育学概論	②			2										
		生命科学	2		2											
		文系のための統計学	2		2											
		医学一般	2			2										
		発育発達と老化	2			2										
		健康と栄養	2			2										
		データサイエンスの基礎	2		2											
		平和学	2			2										
		地球環境問題	2			2										
		健康管理論	②		2											
		身体の科学	②		2											
		日本事情1	②		2										留学生向け科目	
	日本事情2	②		2								留学生向け科目				
	教育心理学	2	2									教職課程科目				
	教職入門	2	2									教職課程科目				
	生涯学習論	2		2								教職課程科目				
	レクリエーション概論	2		2								教職課程科目				
	人権教育	2		2								教職課程科目				
	言語文化 科目	英語	英語 (Listening&Speaking) 1	①	4以上 (20以上)	2									集中	
			英語 (Listening&Speaking) 2	①			2									
			英語 (Listening&Speaking) 3	1				2								
			英語 (Listening&Speaking) 4	1				2								
			TOEIC上級(Listening)1	1				2								
			TOEIC上級(Listening)2	1				2								
			英語 (Reading&Writing) 1	1		2										
			英語 (Reading&Writing) 2	1			2									
			英語 (Reading&Writing) 3	1				2								
			英語 (Reading&Writing) 4	1				2								
			TOEIC上級(Reading)1	1				2								
			TOEIC上級(Reading)2	1				2								
			ビジネス英語1	2				2								
			ビジネス英語2	2				2								
			英語海外研修	2				2	2							
		初修外国 語	初修外国語入門1	1		2										
			初修外国語入門2	1			2									
			初修外国語初級1	1				2								
			初修外国語初級2	1					2							
日本語		日本語読解1	①	2												留学生向け科目
		日本語読解2	①			2										留学生向け科目
		日本語作文1	①	2												留学生向け科目
		日本語作文2	①			2										留学生向け科目
		上級日本語読解1	①				2									留学生向け科目
		上級日本語読解2	①					2								留学生向け科目
	上級日本語作文1	①				2							留学生向け科目			
	上級日本語作文2	①					2						留学生向け科目			
小計		82	20以上	34	24	22	28	0	0	0	0					

注) 総合教育科目の履修要件

- イ 言語文化科目から4単位以上修得しなければならない。
- ロ 初修外国語はドイツ語、フランス語、中国語から構成され、複数の言語を卒業要件単位に算入することができる。ただし、各言語は必ず「入門1」から履修しなければならない。
- ハ 留学生は、教養教育科目の日本文化2科目4単位および言語文化科目の日本語8科目8単位を必修とし、「日本の社会と文化1」および「日本の社会と文化2」について、いずれか1科目を必ず履修しなければならないこととする。また、留学生は言語文化科目の母語を履修することはできない。

注1) 履修コースにより、身体教育学コース、スポーツ科学コース、地域健康科学コースに分ける。

注2) 3つの履修コースにおける専門教育科目の履修方法は、次の通りとする。

(1) 専門基礎科目・スポーツ科学基礎実習の履修方法

イ 身体教育学コースを履修する者は、「キャンプ実習」、「海浜実習」および「スキー実習」より1単位以上を選択必修とする。

ロ スポーツ科学コースを履修する者は、「キャンプ実習」、「海浜実習」および「スキー実習」より1単位以上を選択必修とする。

ハ 地域健康科学コースを履修する者は、「キャンプ実習」、「海浜実習」、「スキー実習」および「エアロビクス1」より2単位以上を選択必修とする。

(2) 専門応用コース科目の履修方法

イ 身体教育学コースを履修する者は、「保健体育科教育法Ⅰ」、「保健体育科教育法Ⅱ」、「保健体育科教育法Ⅲ」、「保健体育科教育法Ⅳ」、「学校保健（小児保健、精神保健を含む）」および「保健体育教養演習」を修得しなければならない。

ロ スポーツ科学コースを履修する者は、「競技力向上の科学」、「テーピング実習」および「スポーツ科学実験演習」を修得しなければならない。

ハ 地域健康科学コースを履修する者は、「地域スポーツ論（スポーツ法規・スポーツ行政含む）」、「生涯スポーツ論」、「健康評価実習」および「健康運動実践指導演習」を修得しなければならない。

ニ 「総合体育指導演習（ネット型スポーツ）」および「保健体育教養演習」は、身体教育学コース履修者のみ履修可能科目。

ホ 「テーピング実習」および「スポーツ科学実験演習」は、スポーツ科学コース履修者のみ履修可能科目。

へ 「健康運動実践指導演習」は、地域健康科学コース履修者のみ履修可能科目。

(3) 実践教育科目

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

区分	科目	単位	卒業資格 最低単位数	週時間数								備考		
				1年次		2年次		3年次		4年次				
				1セメ (前)	2セメ (後)	3セメ (前)	4セメ (後)	5セメ (前)	6セメ (後)	7セメ (前)	8セメ (後)			
実践教育 科目	リテラシ 科目	入門ゼミ1	1	4以上	2								全員履修 全員履修	
		入門ゼミ2	1			2								
		コンピュータ演習1	①		2									
		コンピュータ演習2	①			2								
	学部科目	フィールド支援演習1	4				4							集中 集中 集中 集中
		フィールド活動演習1	4				4							
		フィールド支援演習2	4					4						
		フィールド活動演習2	4					4						
	キャリア 科目	キャリアデザイン1	2				2							
		キャリアデザイン2	2					2						
		スポーツキャリア演習	2								4			
小計		26	4以上	4	4	10	10	0	4	0	0			
総合教育科目、専門教育科目、実践教育科目 合計		235	124	50	42	66	74	28	26	18	8			

2 教員免許取得に係わる科目

(1) 教科及び教科の指導法に関する科目

イ. 中学校教諭一種免許状・保健体育

(単位数を○でかこんだものは教職必修科目)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位	区分別最低修得単位数	最低修得単位数	週時間数								備考		
					1年次		2年次		3年次		4年次				
					1セメ(前)	2セメ(後)	3セメ(前)	4セメ(後)	5セメ(前)	6セメ(後)	7セメ(前)	8セメ(後)			
教科に関する専門的事項	陸上1	①	⑨	左記より必修・選択必修を含め32単位	2									△	
	器械運動1	①			2										△
	武道1	①			2										△
	バレーボール1	①			2										△
	サッカー1	①			2										△
	体づくり運動	①			2										△
	水泳	①				2									集中△
	バスケットボール1	①				2									△
	ダンス1	①				2									△
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法を含む。)	②	②		④			2							
	スポーツ心理学	2					2								
	スポーツマネジメント論	2						2							
	スポーツ社会学	2						2							
	運動指導の心理学	2						2							
	生理学(運動生理学を含む。)	②	④		左記より必修・選択必修を含め32単位		2								
	スポーツ生理学	②					2								
	衛生学・公衆衛生学	②	④						2						
	公衆衛生学	②							2						
	学校保健(小児保健、精神保健を含む。)	②	③								2				
	救急処置実習	①								2					
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	保健体育科教育法Ⅰ	②					2								
	保健体育科教育法Ⅱ	②					2								
	保健体育科教育法Ⅲ	②						2							
	保健体育科教育法Ⅳ	②							2						
合計		38		32		12	10	6	6	10	4	0	0		

注) 備考欄中の△印は、「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」の「体育」指定科目

ロ. 高等学校教諭一種免許状・保健体育

(単位数を○でかこんだものは教職必修科目)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位	区分別最低修得単位数	最低修得単位数	週時間数								備考			
					1年次		2年次		3年次		4年次					
					1セメ(前)	2セメ(後)	3セメ(前)	4セメ(後)	5セメ(前)	6セメ(後)	7セメ(前)	8セメ(後)				
教科に関する専門的事項	陸上1	①	⑨	左記より必修・選択必修を含め28単位	2									△		
	器械運動1	①			2										△	
	武道1	①			2										△	
	バレーボール1	①			2										△	
	サッカー1	①			2										△	
	体づくり運動	①			2										△	
	水泳	①				2									集中△	
	バスケットボール1	①				2									△	
	ダンス1	①				2									△	
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	運動学(運動方法学を含む)	②		④			2								
		スポーツ心理学	2					2								
		スポーツマネジメント論	2						2							
		スポーツ社会学	2					2								
		運動指導の心理学	2					2								
	生理学(運動生理学を含む。)	解剖・生理学	②		④		2									
		スポーツ生理学	②				2									
	衛生学・公衆衛生学	環境衛生学	②		④					2						
		公衆衛生学	②							2						
	学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健(小児保健、精神保健を含む)	②		③						2					
		救急処置実習	①								2					
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	保健体育科教育法Ⅰ	2					2								
		保健体育科教育法Ⅱ	2				2									
		保健体育科教育法Ⅲ	②						2							
		保健体育科教育法Ⅳ	②							2						
	合計		38			28	12	10	6	6	10	4	0	0		

注) 備考欄中の△印は、「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」の「体育」指定科目

(2) 教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位	週時間数								備考		
			1年次		2年次		3年次		4年次		中学校	高等学校	卒業要件 単位数算入 科目
			1セメ (前)	2セメ (後)	3セメ (前)	4セメ (後)	5セメ (前)	6セメ (後)	7セメ (前)	8セメ (後)			
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	2							◎	◎	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職入門	2	2							◎	◎	※
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育制度論	2		2						◎	◎	
		人権教育	2			2					△	△	※
		生涯学習論	2		2						△	△	※
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	2							◎	◎	※
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2			2					◎	◎	
教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2				2				◎	◎		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法	2			2					◎	△	
	総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2					2			◎	◎	
	特別活動の指導法												
	教育の方法及び技術	教育方法論	2	2							◎	◎	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育とICT活用	1				1	0			◎	◎	(集中)
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導論	2		2						◎	◎	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法												
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2			2					◎	◎		
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習事前指導	2				2	2			◎	◎	
		教育実習1	2						4		◎	◎	事後指導含む(集中)
		教育実習2	2						4		○	△	(集中)
	学校体験活動	学校体験活動	2					4			○	△	(集中)
	教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2							2	◎	◎	
合計		37	4	4	6	8	5	8	8	2			

注)

1. 高等学校教諭普通免許状においては、事項「総合的な学習の時間の指導法」は「総合的な探究の時間の指導法」となる。

注)

2. イ 備考欄中の◎印は、各免許の必修科目
 ロ 備考欄中の○印は、各免許の選択必修科目
 ハ 備考欄中の△印は、各免許の選択科目
 ニ 備考欄中の※印は、総合教育科目区分の卒業要件単位として算入する。

1 学則・奨学関係 (131-7 大阪産業大学スポーツ健康学部修学規程)

(3) 大学が独自に設定する科目

授業科目	単位	週時間数								備考
		1年次		2年次		3年次		4年次		
		1セメ (前)	2セメ (後)	3セメ (前)	4セメ (後)	5セメ (前)	6セメ (後)	7セメ (前)	8セメ (後)	
道徳教育の理論と方法	2				2					
合計	2	0	0	0	2	0	0	0	0	

注) 上記科目は、高等学校教諭一種免許状取得希望者にのみ適用される科目とする。

(4) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

(単位数を○でかこんだものは教職必修科目)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位	最低修得単位数	週時間数								備考	
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				1セメ(前)	2セメ(後)	3セメ(前)	4セメ(後)	5セメ(前)	6セメ(後)	7セメ(前)	8セメ(後)		
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法	②	左記より必修・選択必修を含め8単位		2								集中
	陸上1	1		2									
	器械運動1	1		2									
	武道1	1		2									
	バレーボール1	1		2									
	サッカー1	1		2									
	体づくり運動	1		2									
	水泳	1			2								
	バスケットボール1	1			2								
	ダンス1	1			2								
	英語 (Listening&Speaking) 1	1		2									
	英語 (Listening&Speaking) 2	1			2								
	英語 (Listening&Speaking) 3	1				2							
	英語 (Listening&Speaking) 4	1					2						
	コンピュータ演習1	1		2									
コンピュータ演習2	1		2										
合計		17	8	16	12	2	2	0	0	0	0		